

(表)

様式第16号

直結増圧式給水協議書

平成 年 月 日

泉大津市長様

申込者 住 所 _____

氏 名 _____ (印)

TEL. _____

指定給水装置 住 所 _____
工事事業者

会社名 _____ (印)

主任技術者 _____

TEL. _____

直結増圧式給水に係る給水装置の設計基準に基づき給水装置の設計をしましたので、給水の可否について協議します。

(どちらか〇をしてください。)

1. 給水方式 直結増圧式 直圧・増圧式併用

2. 協議場所
住所 _____

3. 建物名称

4. 竣工時期 平成 年 月 日

5. 添付書類

- ・位置図
- ・給水装置配管図(各階平面図)
- ・水理計算書
- ・既設給水設備調査報告書(既設の給水設備を使用する場合)

裏面も記入してください。

建物概要	建物階数	地上 階 · 地下 階
	給水階数	増圧 階 · 直圧 階
	建物業態	住宅専用ビル / 業務用ビル / 住宅併用ビル
	建物業態内訳	住宅用 増圧 戸 · 直圧 戸 → 合計 戸
		業務用 増圧 戸 · 直圧 戸 → 合計 戸
		業態
計画使用水量	一日最大使用水量	m ³ /日 · 瞬時最大流量 ℓ/min
増圧装置	メーカー名 型式 仕様	φ × ℓ/min × m × Kw
減圧式逆流防止器	メーカー名 型式	
増圧装置設置階数	階	
管口径	配水管口径 φ mm × 分岐口径 φ mm	
水理計算	設計水圧 (P0)	m
	配水管と増圧装置との高低差 (P1)	m
	減圧式逆流防止器※上流側の給水管及び給水用具の圧力損失(P2)	m
	減圧式逆流防止器及び増圧装置※の圧力損失 (P3)	m
	増圧装置下流側の給水管及び給水用具の圧力損失 (P4)	m
	末端最高位の給水用具を使用するための必要最小動水圧 (P5)	m
	増圧装置と末端最高位の給水用具との高低差 (P6)	m
	必要とする給水(増圧)圧力 (P)=P1+P2+P3+P4+P5+P6-P0	m
メータ口径	直圧式 φ mm × 個	
	増圧式 φ mm × 個	

※ 減圧式逆流防止器を増圧装置下流側に設置する場合は、「増圧装置」に読みかえる。